

平成28年度 事務事業評価シート

事務事業名	隅田川浄化と水辺観察					所管	環境清掃部			
							環境課			
事務事業の概要	行政計画	事業NO.	118	計画事業名	隅田川浄化と水辺観察					
	長期総合計画体系	[基本目標] II-2. うるおいのある生活環境づくり					事業の開始・終了年度			
		[小 柱] (3)地域で進める環境行動の支援					[事業開始] 昭和53年度			
		[施策] ①自然共生の推進					[終了予定] - 年度			
	根拠法令等	その他	[法令等名]	環境基本法、水質汚濁防止法等						
	事業対象	一般区民								
	事業目的	区内の貴重な水辺空間であり、憩いの場として親しまれてきた隅田川の水質調査や水生生物調査により現状把握を行っている。流域自治体と連携し水質浄化や水辺環境の改善を推進する。また、ハゼ釣りや水辺観察等を通して、隅田川浄化と水辺環境への区民意識の啓発を図る。								
	事業内容	①水質分析：年9回(BOD(生物学的酸素要求量)/DO(溶存酸素)/pH(水素イオン濃度)等)、水生生物調査：隔年 ②啓発小冊子の発行 ③流域自治体で隅田川水系浄化対策連絡協議会を設置し、広域で水質浄化を推進 ④区民参加によるハゼ釣りと水辺観察等を実施								
委託の有無	一部委託	委託内容	調査業務、分析等の高度な専門性が必要な事項について委託							
補助金の有無	なし									
事務事業の実績	種 別	指標の名称	(単位)	目標値 (29年度)	25年度	26年度	27年度			
	活動指標	ハゼ釣りと水辺観察実施回数	回	1	1	1	1			
		水質調査及び水生生物調査	-	水質9	水質9	水質9、水生生物2	水質9			
	成果指標	ハゼ釣りと水辺観察参加者数	人	500	489	501	467			
		水質環境基準の達成状況	-	達成	DO以外達成	DO以外達成	DO以外達成			
	決算額 (単位：千円)				2,048	3,239	1,660			
	事務事業コスト (単位：千円)	人にかかるコスト(人件費など)			6,817	6,801	6,416			
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)			2,040	3,231	1,652			
		その他のコスト(扶助費・補助費など)			8	8	8			
		総経費			8,865	10,040	8,076			
財源項目 (単位：千円)	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)			0	0	0				
	その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)			0	0	0				
	一般財源(区負担額)			8,865	10,040	8,076				
前回評価から改善した事項	隅田川水質分析は、委託しているため外部精度管理の一環として、精度管理検査を行い分析精度の確認を行った。参加者にアンケート調査を実施し、イベントの内容、日程について見直しを行った。									
評価の視点	評価	評価の理由								
	必要性	3	スカイツリーの開業等があり、隅田川の観光客が外国人も含め増えている。区民だけでなく、観光資源としても親しまれるようになった。ハゼ釣りと水辺観察は、恒例行事として毎年、多くの区民が参加している。							
	効率性	3	水質調査及び水生生物調査は、長期的に継続して行う必要がある隅田川浄化に欠かせない事務である。							
	手段の適切性	4	水質調査及び水生生物調査は、資格や高度な技術とノウハウ等が必要なものであり、測定機器が高価であることから委託により行っている。							
	目的達成度	3	隅田川の水質は、夏期にDO(溶存酸素)が低くなり、環境基準を満たさないが少しずつ改善してきている。							
[評価の理由] (区民生活への影響を十分考慮すること)					評価結果	今後の方向性				
流域自治体と連携し、合同水質調査や情報交換等を行い、水質改善に一定の効果が得られている。今後も調査を継続し、課題を見つけ、更なる浄化対策を推進する必要がある。						維持				
<table border="1"> <tr> <td>拡大改善</td> <td>維持</td> <td>縮小</td> <td>廃止・終了</td> </tr> </table>							拡大改善	維持	縮小	廃止・終了
拡大改善	維持	縮小	廃止・終了							